



日本アマチュア無線連盟



3月は、年度末、ひなまつり、
総会、春の火災予防運動、
卒業、送別会、お花見、etc.



土浦アマチュア無線クラブニュース 令和8年 3月号

おしらせ

事務局 JH1WGP 大木 武

★ 令和7年度土浦アマチュア無線クラブ総会及び

土浦・牛久レピータ管理団体の総会を開催します

- ・日時 : 令和8年3月22日(日) 午後1時30分～
- ・場所 : 土浦市立三中地区公民館 (三中地区コミュニティセンター)
土浦市中村南四丁目8番14号 【TEL】029-843-1233

* 総会出欠について (会報郵送の方: 葉書同封、電子メールの方: 往復葉書)
欠席の方は委任状にご記入の上、総会前日までに必ず届くようお願いします。

- ・終了後、土浦・牛久レピータ管理団体の総会を開催します

* 会費納入について

総会会場にてお受けします。その他は、役員経由、又は次の口座に振り込み下さい。

*** 土浦アマチュア無線クラブ (年会費 3,000円)**

- ・水戸信用金庫土浦支店 普通 1000174
土浦アマチュア無線クラブ 代表者 矢口 蕃 (ヤグチ シゲル)

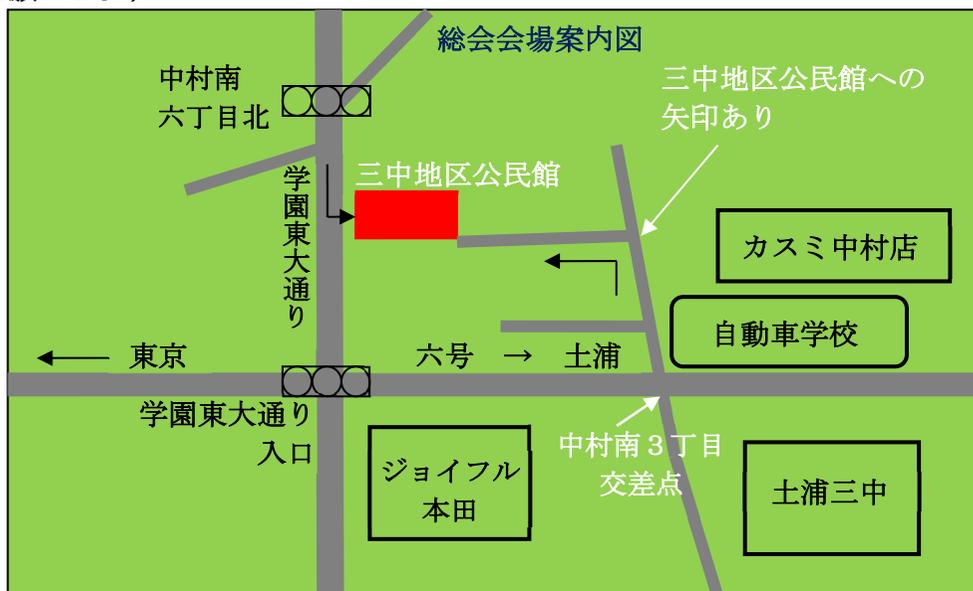
*** 土浦・牛久レピータ管理団体 (協力費 年1,000円)**

今回は、総会案内状を割愛致しましたので総会の時に振替用紙をお渡しします。参加されない局には、後日郵送します。

- ・ゆうちょ銀行 (振替にて送金となります)

口座記号番号: 00320-2-35649 加入者名: 土浦・牛久レピータ管理団体

・手数料が発生する場合には本人負担です。出来る限り役員経由で受け渡しをお願いします



● お悔やみ

去る1月31日 JE1RLK 田中さんの奥様が逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。尚、葬儀及び告別式は、2月7日「(株)イズミヤ かれん荒川沖」にて執り行われました。

ウォークマン修理記

JR1RMS 池田孝博

最近、フリマサイトで古いウォークマンを入手しました。

ウォークマンはカセットテープレコーダーの多くがモノラルだった当時、SONYの井深会長が出張の時に飛行機内で音楽を聴きたいからと、プレスマンというモノラル機から録音機能とスピーカーを省き、再生専用のステレオ型に改造して自分用に社内で作らせたのがそのルーツと言われています。

私が入手したものは、カセットテープ式の初代ウォークマンの中でもさらに前期型で「WALKMAN」のロゴすらもまだ入っていません。そのロゴが入ったものは後期型と言われています。動作しない「ジャンク品」ということで2万5千円という値段でした。

サイト内を見てみると他にも数点が出ていましたが、不働機でも4万円台、動作品ともなると見てくれがあまりよろしくない物でも7万円台から、中には30万円以上の値が付いた物も出ていました。発売当時の値段が3万3千円なので当然ながらプレミア価格です。修理ができたならば安い買い物、できなかった時には高価なおブジェということになるわけです。

サイト上の説明ではテープは回らないがオペレーションランプは点くとのことなので、ベルトの交換だけでいけるのではと予想して購入しました。

さて、届いた現物を調べてみると回路に短絡などの異状はなさそうです。早速電池を入れてみたところカセットは回りませんがモーターの回転音は聞こえました。これは行けそうです！

ケースを開けてみるとやはりベルトは伸びきって固まっていた。真鍮製のフライホイールもかなり汚れていたのでクレンザーと歯ブラシでゴシゴシやったところピカピカになりました。ベルト2本を交換し、速度調整とヘッドの消磁をしたところ無事に廻り、お気に入りのAORやフュージョンを聴いてみると音質もなかなか良く、回転ムラもボリュームのガリもありません。目だった傷もなく、どうやらとても安い買い物になったようです。ラッキー！



本機にはステレオのヘッドホンジャックが2つあり、同じ曲をカップルで聴けるというコンセプトのようです。録音機能はありませんが「HOT LINE」と書かれた謎の押しスイッチとマイクがついており、それを押すと再生音量が下がり、マイクを通して2人で会話ができるというギミックのようです。まさにプレストークスイッチです。(が、実際にこんな機能を使った人がどれほどいたことやら?・・・hi)

これが世に出たのは1979年、今年で47年です。ステレオのカセットテープレコーダーがまだ珍しかった時代であり、本体にはメーカー名よりも大きな「STEREO」のロゴがあり、ボリュームは左右独立したスライド式で、ステレオであることを強調したデザインです。商品化するにあたって社内では、録音もできずスピーカーもない再生専用機など売れないだろうと懸念する声もあったようですが、初代機は世界で150万台が売れ、その後もCD型やMD型、デジタル型なども発表されてシリーズ累計では4億台近くが販売され、「ウォークマン」の名は携帯型音楽プレーヤーの代名詞となりました。(次ページに続く)

この初代ウォークマンは2012年に国立科学博物館によって重要科学技術史資料(未来技術遺産)に選定されています。無線機でもそうなのですが、私はこの時代頃までのアナログな機械、メカには、ブラックボックスと化したいま時の物にはない魅力を感じています。昭和だなあ～

私はよく沖縄にダイビングに行きます。そんな時にはカセットテレコ(ステレオプレスマン)をお供に連れて行き、ウォークマン代わりに使っています。夜、お気に入りのバーでゆっくり回るカセットを眺めながらグラスを傾けるのは至福の時間です。今回はこいつを持っていくことになるのだろうと考えています。

★ 2月21日役員会が開催されました



役員会議内容 (概要)

出席者24名の元、総会に向けての事業報告、次年度事業計画、決算報告、次年度予算などの確認の他に、日本全体が高齢化により、いろいろな組織が対応に苦慮しているように、当クラブも今後の進め方について、活発な意見が交わされました。総会には、多数出席されますようお願いいたします。

公表された2025年3月7日現在のJARL会員数と年齢層別の構成

Hamlife.jp より抜粋

JARLが作成した資料「令和6年度事業報告」によると、2025年3月7日現在のJARL会員数は「正員」が49,700名(前年同期は50,948名)、「社団会員」が1,266名(同1,288名)、「家族会員」が964名(同1,018名)、「准員」が11,104名(同11,481名)の合計63,034名となっている。これは前年同期(2024年3月7日現在)の合計数(64,735名)と比較して1,701名減り、2年連続でJARL会員は減少した。

最も多い正員は66～70歳の9,603名。それに続くのは71～75歳(9,297名)。さらに61～65歳(9,002名)、56～60歳(5,635名)と続く。そして76歳以上では増加する一方で75歳以下は各年齢とも減少しており、特に56～60歳の減少が著しい。また40歳以下は合算してもわずか2.3%(1,167名)に過ぎず、前年同期よりも135名減少している。尚、71歳以上の正員は869名増加し19,518名と全体の39.3%を占めている。高齢化が進んでいます

以上 事務局より

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

令和7年度 第 12 号	通巻 604 号	JARL 登録番号 14-1-18
発行日：令和 8 年 3 月 1 日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局	
オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9：00～ 土浦レピータ (439.70MHz)		